

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

包括的民間委託を担う自治体職員と併走するマネジメント支援スキーム

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

インフラメンテナンスの包括的民間委託は、自治体の規模や業務量、地元建設企業との関わり方に応じて最適な事業スキームが異なるため、導入可能性調査、発注支援、事業モニタリングと事業改善、データ基盤の構築・管理のDXを軸としたマネジメント支援を行い、自治体職員と併走し、各自治体にふさわしい事業スキームを見出します。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

導入可能性調査・事業発注支援

自治体における、これまでのインフラメンテナンスの対応状況、職員の体制、地元建設企業の状況（業務量や企業内の高齢化状況など）を分析・検証しながら、自治体に**ふさわしい事業スキームを導入**していくことが重要となる

事業モニタリング×事業の改善・拡大

試行的となるファーストステップの事業において、自治体や事業者との確にコミュニケーションを図りながらモニタリングすることにより、官民双方にとってより良い事業へ**改善・拡大**していくことが必要となる

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

包括的民間委託の効率的・効果的な運用、住民サービスの向上を図るためには、ICTやデジタル技術を事業へ導入し、**インフラメンテナンスにおけるDX技術を活用**することが重要である

課題①

ファーストステップとして適切な事業スキーム

課題②

適切な事業モニタリング、コミュニケーションと分析

課題③

新技術等の活用によるインフラメンテナンスDXの推進

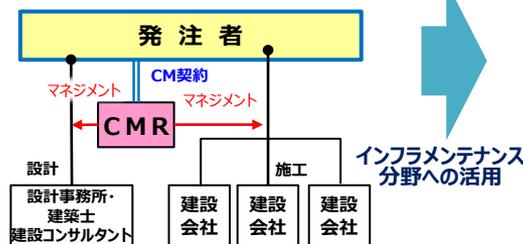
②提案内容（その1）

『ピュア型プロジェクトマネジメント方式（仮称）』による包括的民間委託の拡大スキームの提案

建設プロジェクトをスムーズに進めるため、建設生産に関わるプロジェクトにおいては、専門の**コンストラクションマネージャー（CMR）**が発注者の立場でサポートする仕組みピュア型CM方式が取り入れられている。

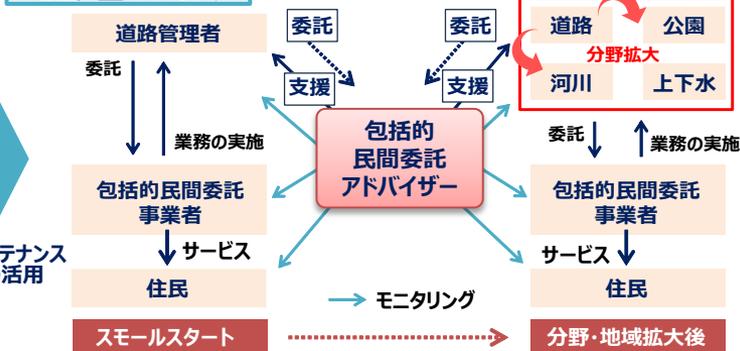
ピュア型CM方式

CMRが、建設の計画から完成までのすべての段階（設計・発注・施工）に関わり、**発注者の代理**としてプロジェクトを管理、マネジメントを行う方式



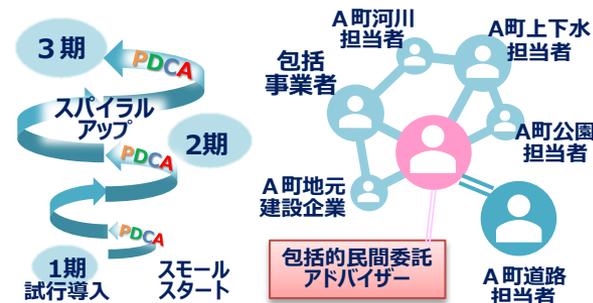
包括的民間委託の導入初期においては、**次期を見据えたスパイラルアップ**や、**事業範囲・事業規模の拡大**により包括的民間委託の効果（メリット）の拡大を目指す取組が有効である。小規模自治体等においては、人的資源に限られていることもあり、**発注者（自治体）と事業者（民間）の間に立つ、アドバイザー的な存在を加えたスキームが有効**と考えられる。このスキームを、私たちは「**ピュア型プロジェクトマネジメント方式、ピュア型PM方式**」として、**事業を継続的に支援する体制**を提案します。

ピュア型PM方式



導入可能性調査・事業発注支援

コンサルティング経験豊富なアドバイザーが自治体担当者と併走しながら、現状の課題を的確に把握し、最適な**事業スキーム、仕様、契約方式等の導入を支援**します。



事業モニタリング×事業の改善・拡大

包括的民間委託のモニタリング結果(導入効果)をアドバイザーが分析・展開し、事業の改善・拡大を図るため、事業者、自治体担当者等の**関係者間の調整、モニタリングを支援**します。

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
包括的民間委託を担う自治体職員と併走するマネジメント支援スキーム

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

インフラメンテナンスの包括的民間委託は、自治体の規模や業務量、地元建設企業との関わり方に依りて最適な事業スキームが異なるため、導入可能性調査、発注支援、事業モニタリングと事業改善、データ基盤の構築・管理のDXを軸としたマネジメント支援を行い、自治体職員と併走し、各自治体にふさわしい事業スキームを見出します。

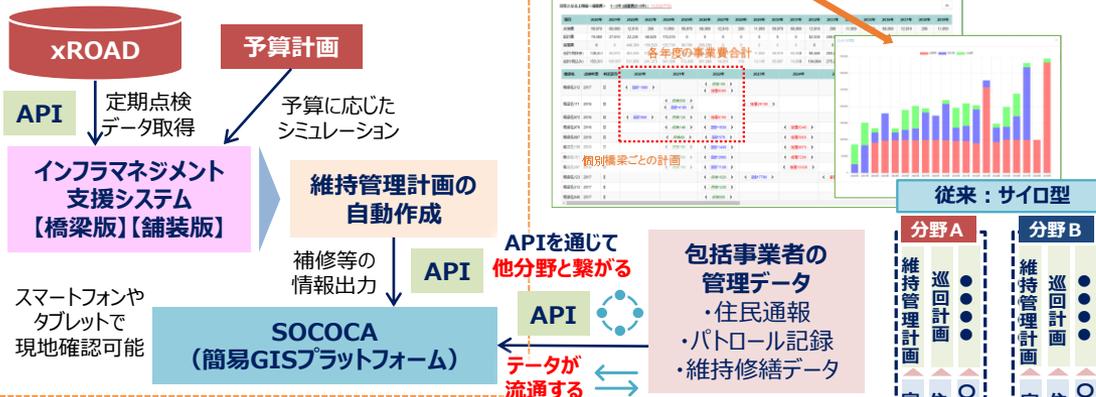
②提案内容（その2）

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

包括的民間委託のファーストステップから、事業の改善・拡大に合わせ、分野や地域間のシステムが「つながり」、分野や地域間のデータが「共有され」、ニーズに合わせて必要な機能を「拡張する」、インフラメンテナンス+DXを提案します。また、新規システムだけでなく、既存の活用されているシステムの有効活用も含め、仕組みの構築を支援します。

ピュア型プロジェクトマネジメントサービスの範囲

インフラマネジメント支援システム



SOCOCA（簡易GISプラットフォーム）



分野や地域間へ
機能を拡張する

先進性・有効性・汎用性

導入可能性調査・事業発注支援

- 自治体が抱える課題（職員の負担軽減や技術力の維持、地元建設企業の維持・育成、コスト削減等）を把握し、課題解決に向けた方向性や具体的な対応を、自治体職員と併走しながら検証し、各自治体にふさわしい事業スキームを提供できます。（有効性・汎用性）

事業モニタリング×事業の改善・拡大

- 試行的に導入した包括的民間委託の開始当初は、多くの課題が浮き彫りになります。包括的民間アドバイザーが自治体担当者と包括事業者の間に立ち、事業モニタリングと分析により、官民双方にとってより良い事業スキームへの見直しを図るためのPDCAを回し、包括的民間委託の改善、拡大を図ります。（有効性・汎用性）

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

- 自治体がインフラメンテナンスにおいて収集する様々なデータに価値ある情報に変換して活用することにより、メンテナンスの実務内容（手法、頻度、内容）などを効率化し、メンテナンスコストの上昇抑制、実務者のモチベーション向上などが期待できます。（先進性・有効性）

その他

【インフラマネジメント支援システム】 R6年度の「民間提案型官民連携モデリング事業」のインフラの維持管理・修繕等の分野でシーズ提案（IS-9）をしており、詳細を国交省HPで確認することができます。

【SOCOCA】 令和6年能登半島地震において、能登町の被害状況の把握と整理、共有でも活用しています。詳しくは弊社HP（プレスリリース）をご覧ください ※グループ企業と共同開発しているアプリです。

【ピュア型PM方式（仮称）】 基礎自治体へインフラメンテナンスの包括的民間委託を拡大していく上で、国交省が公開している「地方公共団体におけるピュア型CM方式活用ガイドライン（令和2年9月）」のように整理したものを、ケーススタディを通じて検討していきたいと考えています。